

明日に向かつて

ともに創る

107

大船渡市長 戸田公明

バイデン元副大統領の仙台空港訪問に際して

昨年行われたトランプ大統領

とバイデン元副大統領による大統領選挙は、さまざまなキャンペーンとともに連日報道され、世界中から注目されました。年明け1月6日には、連邦議会上下両院合同会議で選挙人選挙得票数の集計・承認作業がなされているその瞬間、結果に異議を唱える国民が乱入し世界驚愕のニュースになりました。当局対応により騒乱が収まった後、会議が再開され正式にバイデン新大統領が決まりました。そして2週間後の1月20日、世界が目する中、就任式が行われ多くの方々もテレビ中継を見られたものと思います。

ところで、バイデン大統領が副大統領時代、東日本大震災が発生し、皆さんご存知の通りアメリカ合衆国は米軍「トモダチ作戦」を大々的に展開し被災地支援を行いました。当市でも漁村センターの避難所前広場などに米軍ヘリコプターが飛来し、水・食料などの支援をいただき

ました。

仙台空港では、津波で滑走路・空港ターミナルビル1階が多くのガレキとともに水没しました。直後から、米軍が大型車両などを投入し自衛隊とともに「トモダチ作戦」を展開し、ガレキで埋まった仙台空港滑走路を復旧しました。そして、3月16日からはB滑走路1, 500メートルの運用開始による救済物資の輸送、4月13日からは国内線の一部再開など仙台空港の早期再開に大きな力となったところです。

バイデン元副大統領は、平成23年8月23日、仙台空港を訪れ「トモダチ作戦」などを通じた被災地への支援と日米同盟の絆について演説を行いました。当日は、空港ターミナルビル2階ロビーに会場が設けられ、自衛隊・米軍・自治体関係者・被災者約200人が招待されました。当市にもアメリカ大使館より招待状が届けられ、私と消防署幹部2人が仙台空港に駆け付けま

した。

笑顔で手を大きく振りながら現れた副大統領は、壇上から演説を行いました。内容は、「仙台空港の復旧は復興への重要ステップであり、その活動の舞台に立ったことはアメリカ合衆国の誇り。米軍が被災地で展開したトモダチ作戦は大きな成果を支えること」という趣旨であったと覚えていますが、眼前の副大統領の演説は感動そのものでした。

スピーチ後、演台から降りた副大統領は会場の人たちに笑顔で握手を始めました。やがて私の近くに来られた時、「支援を受けた大船渡市です、感謝します！」と手を伸ばしたところ、にっこり笑って握手して下さいました。そして、今は第46代アメリカ大統領です。

東日本大震災から間もなく10年が経過しますが、オバマ大統領、トランプ大統領、バイデン大統領と変わるアメリカ合衆国の激動に接した10年でもありません。特にその後半では民主党から共和党へ、さらに民主党へと政権は移り戻され、日本とは様相を異にする民主主義を垣間見た特別な期間でもありました。

みちのく潮風トレイルハイカーズミーティング in 三陸！

1 みちのく潮風トレイルウォーク

▷内容=みちのく潮風トレイル全線の中心、大船渡のトレイルをプロハイカーと歩きましょう！

▷日程

2月20日(土)=綾里駅→綾里峠→陸前赤崎駅

2月21日(日)=細浦漁港→碓石海岸→門之浜

※両日約10kmの行程です。

▷集合時間・場所=2月20日(土)は午前11時30分、

2月21日(日)は午前8時30分に大船渡駅前に集合ください。

※20日(土)は集合前に昼食を済ませてください。

※どちらか1日のみの参加はできません。

▷定員=20人

2 ゲスト3人のトークイベント

▷内容=みちのく潮風トレイルなど、トレイルの魅力についてゲスト3人が語り合います。

▷集合時間・場所=2月20日(土)午後5時に大船渡プラザホテルに集合ください。

▷定員=40人

1・2 共通事項

▷参加料=無料

▷申込締切日=2月15日(月)

▷ゲスト

・プロハイカー/齊藤正史さん

・PCT(パシフィッククレストトレイル)スルー・ハイカー/笥啓一さん

・NPO法人みちのくトレイルクラブ統括本部長/関博充さん

▷その他=マスクを着用ください。

▷申し込み・問い合わせ先=碓石海岸インフォメーションセンター(☎29)2359)

